



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2023～2024 年度 高山中央 RC 会長テーマ

親睦～例会に出席しよう～



世界に希望を生み出そう

◆会長 岩本 正樹 ◆幹事 長瀬 栄二郎 ◆会報委員長 井ノ下 雄志 ◆会報担当 井ノ下 雄志

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1353 回	54 名	54 名	38 名	——	70.37%
前々回 1351 回	54 名	54 名	47 名	0 名	87.04%

●点 鐘

●ロータリーソング

それでこそロータリー

●高山中央ロータリークラブ職業倫理基準

●ビジターの紹介

横浜南ロータリークラブ 石野 貴史 様

●会長の時間 会長 岩本 正樹

皆さんこんにちは、2 週間ぶりの例会でございますが、皆さんお元気で過ごされてみえたでしょうか。先日、雫宮祭りのポリオ募金活動では、前越財団委員長はじめ募金活動に参加して頂きました皆さん、大変お疲れ様でございました。また、会場に出向いて募金をして頂いた会員の皆さんには大変ありがとうございました。私は所用で参加が出来ず申し訳ありませんでしたが、今回のポリオ募金は高山ロータリークラブとの合同で行いまして、高山ロータリーが提唱クラブであります斐太高校インターアクトクラブの生徒さん 3 名にも参加して頂き、募金活動を盛り立て頂きました。午前中 2 時間程の募金活動でしたが、募金額はほぼ 5 万円集まりましたので、両クラブで折半しましてそれぞれでロータリー日本財団に送金する予定でございます。皆さんのご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。あと、ポリオに関してですが、今月のロータリーの友に、新型コロナで活躍されたお馴染みの尾身茂さんが、ポリオについて述べられている記事が掲載されております。尾身さんは WHO で 30 代から 40 代の頃アジアのポリオ根絶に関わっておられたそうで、記事にはアジアを舞台に繰り広げられたポリオウイルスとの激闘の軌跡が記されております。その当時に受けたロータリーの支援を非常にありがたく思っ



いるとの事で、ロータリーとは非常に関わりの深い方でした。記事を読んでみますと、一言にポリオ根絶と言いましても本当にウイルスがゼロになったのかその証明が難しい事や、ポリオ根絶活動を実施するための資金が当初絶対的に不足していた時期に、日本のロータリアンが救いの手を差し伸べてくれた事などが述べられておりました。記事の最後に“ロータリアンや日本政府、G7、国連が一つになればポリオ根絶という難しい仕事を完遂できると思います”と結ばれておりました。ロータリアンにとっても凄く勇気付けられる言葉だなと感じました。この記事はポリオについて詳しく理解できる内容でございますので、皆さん一読して頂いて、ポリオについての理解をより深めて頂き、より一層ロータリアンとしてポリオ根絶の支援をして頂けたらと思います。

さて、今月は水と衛生月間でございますので少し下水処理の重要性についてお話をさせていただきます。高山市では現在下水道施設の普及によりほとんどの家庭が水洗トイレになって、清潔なトイレを使えることが当たり前になっており大変ありがたい事でございますが、日本でも私たちの少年期の頃、50 年くらい前までのトイレと言いますか和式の便所は、汲み取り式ですので当然不衛生でありました。それでも日本人は清潔な民族でありますので、清潔に便所を保っていた事だろうと思いますが、世界の発展途上国の中には今でもトイレなどというのは名ばかりで、ただ大きな穴を掘ってそこに 2 枚の板を渡して、そこで用を足すという国や地域が多くあるそうです。ロータリーとしてその様な世界各国のトイレ環境を改善すべく小学校のトイレなどの改修事業のプロジェクトを実施しておりますが、その地域が根本的な環境改善を果たすにはトイレを整備するだけではダメで、排泄物や生活排水を浄化する汚水処理場を整備しなくては、結局トイレにたまった汚物などを川に

垂れ流して、水質汚染のひどい河川になってしまい、衛生環境的には何の意味もありません。実際インドではモディ首相が就任してから 15 年余りで 40%だったトイレの普及率を 100%近くまでに向上させたのですが、それに伴うし尿処理場のキャパが全然追いつかず、未処理のし尿が河川に投棄される事が多く、水質汚染がかえって酷くなり健康被害の懸念が広がって、せっかく作ったトイレの効果が消えてしまっているというあり様だそうです。という訳で、今後ロータリーに期待される支援として、し尿処理施設の整備が求められるという事になります。し尿処理施設整備の支援はトイレ建設などと比べると結果が目に見えにくく、地味で難易度の高い支援になってきますが、知恵を絞っていろいろなアイデアを出し合って、その地域に合った処理施設を整備していく事が求められてくるのかと思います。今日は水と衛生月間に因みまして発展途上国の汚水処理の問題についてお話をさせて頂きました。

最後になりますが、本日は岩垣津委員長の出席／プログラム委員会の担当例会で会長エレクトの時間です。堀口会長エレクトには昨日の P E T S お疲れ様でございました。本日はどうぞ宜しくお願い致します。それと来週私は私用でお休みさせていただきますので、私の代理を都竹副会長にお願いしております。都竹副会長、申し訳ございませんが宜しくお願い致します。本日はこれにて会長の時間とさせていただきます。ありがとうございました。

●幹事報告 幹事 長瀬 栄二郎

◎ R I 本部より

- ・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

- ・2月クラブ増強報告書
- ・能登半島地震支援金送金のお知らせ

第 2610 地区へ 4,444,206 円

- ・次年度ガバナーエレクト事務所開設に関するお知らせ

◎ロータリー米山記念奨学会より

- ・ハイライトよねやま 288

<飛騨高山国際協会より>

- ・通常総会のご案内

日時：4月25日（木）10：00～11：00

会場：高山市役所4階会議室

*3/17 ポリオ根絶募金活動 総額 49,940 円

高山 R C と折半 24,970 円

●出席/プログラム委員会

委員長 岩垣津 亘



●会長エレクトの時間

会長エレクト 堀口 裕之

会長エレクトの堀口裕之です。

昨日、国際ロータリー第 2630 地区 会長エレクト研修セミナーを受講してまいりましたので次年度の方針と共に報告申し上げます。

まずはじめに RI 会長エレクト ステファニー A. アーチックさんについてのお話がありました。

スピーチの内容については後ほどお話ししますが、まず初めて聞くお名前のお方なので人となりについて紹介いたします。

といってもあくまで経歴と亀井ガバナーエレクトの印象によるところであります。亀井ガバナーエレクトによるとステファニー アーチック RI 会長エレクトはお堅いイメージだったとのこと。なぜならば、素晴らしい学歴にのち目指された就職先が CIA や FBI といった先であったからなのです。

アーチック RI 会長エレクトによる年度のテーマは「ロータリーのマジック」です。

ここで言う「マジック」とは(魔法)とのことです。このテーマは、アーチック RI 会長エレクトがドミニカ共和国を訪問されたときの経験が基となっています。ロータリアンたちは、家庭に浄水器を設置する支援をしていました。浄水器を組み立てその中に水をいれてきれいな水が出てくるのを見せました。浄水器の使い方を教え私たちが帰ろうとすると、1人の子どもがステファニー RI 会長エレクトの袖をつかんで言ったんです『もう一度魔法を見せて』この言葉がステファニー RI 会長エレクトの心を捉えました。私たちは人々の生活に変化をもたらす手助けをしているのです。

ステファニー RI 会長エレクトいわく、私はよく「イエスと言おう、考えるのはそれからでいい」と人に言っています。「週報を編集してみませんか?」「イ



エス。「会長になってみませんか?」「イエス。「これやってみませんか?」「イエス。私が「ノー」と口にするのは「ノープロブレム」と言うときだけです。

人生は多くのチャンスを与えてくれます。「イエス」の姿勢で向き合ひましょう。それから次に何をするのか考えるのです。と締めくくられました。

続いて亀井ガバナーエレクトはステファニーRI 会長エレクトの「イエス」に加えて、私たちはこうあるべきと申されて「はい」か「イエス」「よろこんで」しかない、そのあとにはぜひ「待ってました!」と言ってほしいと付け加えられました。

亀井ガバナーエレクトの次年度地区方針は「地域にインパクトを」です。

ここで言うインパクトとは「良い変化」という意味だそうで、地域のインタビューにより必要としているニーズを聞き取り、より大きなインパクトをもたらすアイデアを捻出、実践していただきたいと熱望されました。

昨日のPETSで多く聞かれた単語のなかに「会員増強・維持」があります。

なかでも私の心に残ったお話に、岩田勝美次期研修・学習委員長が話された内容で「井の中の蛙」ということわざにちなんだお話がありました。

岩田勝美次期研修・学習委員長は「井の中の蛙大海を知らず」の「大海」を「退会」と書き換え「井の中の蛙 退会を知らず」と真面目な顔をされ「井の中の蛙」に会員に例え「退会」をなくすのだと申されました。

ここにわたくしの次年度方針のヒントを見つけました。

「井の中の蛙大海を知らず」にはその先があります「井の中の蛙大海を知らずされど空の青さを知る」です。

「井の中の蛙」はロータリー会員です。会員はそれぞれその職業ではプロフェッショナルですが他の職業のことはあまり知りません。

しかしながら「大海を知らず」とも「されど空の青さを知る(我を知る)」です。そこに職業奉仕の神髄を見ます。

新しい方は知らないかもしれませんが、わたくしの十八番にトンネルエピソードがあります。

これは私という人間がどのような者か、又は高山中央ロータリークラブの代表プロジェクトである出前講座にときに「地図に残る仕事」の説明の時に用います。

今日はあまり時間がありませんので「〇〇〇貫通」や「読める漢字は大五郎」など長めのエピソードはお話しできませんが「真昼の星空」の話をさせていただきます。

夜に輝く満天の星空ですが、実は昼間も空にあります。しかしながら太陽の光が強すぎるためにわ

たしたしは見ることはできません。

トンネルには横穴の堅穴があります。深い堅穴は太陽が真上にないかぎり私のところまで太陽光が届かない為、望遠鏡で堅穴から空を見ると夜空となります。星は無数にあるのでその夜空には星が輝いています。

とてもロマンチックに思えるトンネルの中ですが、人工の光がなくなると堅穴でもない限り漆黒の闇に包まれます。

あるときトンネルの中で一人でいるとき停電がおこりました。突然目の前が真っ暗となり、音もなく何も見えない為、眼を開けているのか閉じているのかパニック状態でひよっとしたら死んでしまったのか?などと考える始末でした。

なんとか気を取り直して出口に向かって歩き出したのですが停電が復旧したときは出口とは反対の岩盤むき出しの切羽に向かって歩いていました。

そのまま進んでいたら落盤により生き埋めになっていたかもしれないと考えたとき、とても怖くなったのを思い出します。

それからは私の作業服のポケットにはいつもペンライトが入っていました。

当たり前のように感じている可視光線のありがたさと備えることの重要性を認識したエピソードでございました。

次年度は、大海を知らない井の中の蛙であろうとも自分の職業をよく熟知しているロータリアンが他の職業のロータリアンが会話や卓話により親睦を図ることによって会員の満足度を高め「高山中央ロータリークラブに入って良かった」と言われるような運営に努めたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

< ニコニコ BOX >

長瀬様、中屋様、昨夜はありがとうございました。本日はメイクアップとして例会を楽しませて頂きます。

横浜南RC 石野 貴史 様

石野さん、横浜からありがとうございます。ご縁に感謝致します。お仕事、これからも益々ご活躍される事を願っています。

長瀬 栄二郎 ・ 中屋 出

3/17のポリオ根絶募金活動には寒い中10名以上の会員の方に参加頂きありがとうございました。募金額を高山RCと半分ずつに致しました。

前越 路子

娘が看護師国家試験に合格しました。ホッとしたのと完全に高山を離れる寂しさがありますが、久しぶりに我が家に明るい話題が出来ましたのでニコニコへ。

葛谷 嘉久

先日は妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。毎日の水替えが日課となっております。花も人もマメな手入れが大事ですね。

小出 貴博

3年間で終了すると思っていた町内会長が4年目に突入！こうなったら顔で笑って心でも笑いながらあと1年を乗り切ろうと思っています。

中田 専太郎

先週日曜日は無事雫宮祭を終えることが出来ました。これも一重に皆様のご支援の賜物と感謝します。ありがとうございました。

都竹 太志

いつもありがとうございます。3月になり寒い日が続きますがやっと暖かくなりそうです。今日は所用があり早退します。早く桜が見たいです。

村井 繁喜

4月まじかの雪など寒い日が続きますが、皆様お身体には気を付けて下さい。

三枝 祥一

【ポリオ根絶募金活動】

日時：2024年3月17日（日） 10:00～12:00

場所：雫宮祭会場（高山陣屋前広場）

